

「学生による授業評価アンケート」実施報告

【実施日程・調査方法】

2009年度秋学期「学生による授業評価アンケート」は、指定授業日(1月7日～18日)の指定クラスにて教員から学生に直接配付され、指定クラスを履修していない学生や欠席者などに対しては自宅送付により配付されました。回収については、指定クラスの学生代表者がアンケートを収集し、一括して窓口に提出する方式が採られ、その他は従来通り、学内投函箱へ提出、または郵送により提出する方式が採られました。

アンケートはマークシート(シートA)と自由記述(シートB)の方式をとり、シートAでは授業ごとに「学生の出席状況」「授業に関する5項目の質問」「授業の問題点」について選択肢を設けました。シートBでは学生からの要望・意見を求めました。

また、回答者の授業評価が一定程度出席した上での判断であるかどうかを把握するために出席状況を確認し、「24%以下」「ほぼ全回欠席」と回答した人に対しては、低出席の理由を回答する選択肢を設けました。

【集計方法】

提出されたアンケート用紙はコンピュータで集計しています。シートAはマークシートの読み込み、シートBは学科・学年・出席状況の入力と、自由記述部分は原文のままタイプで打ち直して入力しています。なお、入力の際には学生個人を特定するデータは一切含まれていません。

【結果の報告】

アンケート結果は科目ごとに集計され、各教員に2010年度春学期授業開始前に配付されました。学生に尋ねた5つの質問項目について、全体および出席状況別に選択数(率)を表記し、これを同じ授業形態における「全学平均」と比較できるようにしました。

また、「そう思う=1.5」「ややそう思う=0.5」「あまりそう思わない=-0.5」「そう思わない=-1.5」「わからない=0」として評価指数を算出し、同じ授業形態の全学平均と比較表示させ、教員が自分の授業の評価の位置付けを把握できるようにしています。自由記述欄については個人が特定できないようタイプ打ちされたものを渡します。

【今後の取扱】

授業評価アンケートにより、教員は学生の授業に対する評価・感想・要望などを知ることができ、授業計画の修正や、授業方法の改善を図ることができます。授業評価アンケートは学生の意見を採り入れながら授業の質や教育効果を高めていく手段として、重要なものです。

本学では各担当教員より寄せられる、アンケート結果に対するフィードバックコメントを公表する制度(※)を実施しています。フィードバックは教員自らがアンケート結果をどのように受け止めているかを学生に示すものです。

これにより、授業に対する教員・学生の理解が互いに深まり、よりよい授業が展開されるよう引き続き取り組んでいきたいと考えています。

※フィードバック公表制度について

各教員の任意によりフィードバックが寄せられます。

内容は評価結果について①項目別の納得度、②全体の納得度、③意見・感想が記されています。

フィードバックの公表時期は5月を予定しております。詳細は決まり次第、大学ニュースまたはホームページでお知らせします。

●「学生による教育環境改善のためのアンケート」の結果については大学ニュース6月号でお知らせします。

2009年度秋学期「学生による授業評価アンケート」全体集計結果

2009年度秋学期「学生による授業評価アンケート」の授業形態別(講義・外国語・演習・体育)の全学的な平均値を報告します。

実施状況

	対象者数	回収数	回収率
09秋学期	8,562	5,115	59.74%
08秋学期	8,477	4,857	57.30%

項目	選択肢	1 授業形態別 出席状況(全学平均)							
		講義				単位%			
		09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期
出席状況	100-75%	66.7	67.0	82.2	81.6	85.1	83.4	75.9	76.8
	74-50%	17.7	16.8	11.1	11.7	10.1	11.2	11.7	12.2
	49-25%	6.2	6.3	1.8	1.5	1.5	1.8	2.9	2.4
	24%以下	2.6	2.7	0.7	0.8	0.4	0.3	2.7	2.3
	ほぼ全回欠席	4.9	4.8	2.1	1.9	0.3	0.4	5.7	4.4
	不明(未記入)	3.2	4.0	2.8	3.4	3.6	4.6	2.3	3.5

- 役職**
- ◇外国語学部長 柿沼義孝(再任)
 - ◇経済学部長 大井正(法学部長)
 - ◇福永文夫(再任) ◇教務部長 山路朝彦(再任) ◇総合企画部長 山田恒久(再任) ◇キャリアセンター所長 岡村国和(再任) ◇学友会総務部長 杉山晴信(再任) ◇法務研究科長 野村武司(自己点検・評価室長 山田恒久(再任) ◇保健センター所長 中野隆史(再任) ◇法学研究科委員長 福永文夫(再任) ◇経済学研究科委員長 立田ルミ ◇フランス語学部長 小石悟 ◇経済学部長 全載旭 ◇経営学部長 平井岳哉 ◇法律学部長 常岡史子 ◇国際関係法学科長 津田由美子 ◇総合政策学科長 津田由美子 ◇法科大学院法務研究科主任教授 新井剛 ◇経済学研究科主任 齊藤美彦 ◇法学研究科主任 大藤紀子 ◇外国語学部教務主任 田中善英(5月1日付(再任) ◇経済学部教務主任 米山昌幸 ◇法学部教務主任 内山良雄 ◇地域と子どもリールガルサービスセンター長 徳永光 ◇外国語教育研究所主任研究員(1年) 安間一雄(再任) ◇情報センター主任研究員(1年) 香取徹(再任) ◇地域総合研究所主任研究員(1年) 大重光太郎 ◇学友会文化部長 石井保雄(再任) ◇カウンセリングセンター所長 田口雅徳(再任) ◇保健センター附属診療所長 中野隆史(再任)

新人事(4月1日付)

2 授業形態別 低出席率理由 (全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期
低出席率者	*1	7.4	7.5	2.8	2.7	0.7	0.7	8.4	6.7
低出席率理由	授業内容に不満	18.3	23.0	34.9	31.8	0.0	0.0	16.7	20.3
	必修科目外	24.8	25.2	9.2	11.0	4.2	0.0	34.5	34.4
	アルバイト	12.7	12.5	12.2	14.8	12.5	27.3	11.9	21.9
	就職活動	16.0	8.7	3.9	4.3	66.7	18.2	4.8	3.1
	クラブ・サークル	4.6	5.2	5.1	6.3	8.3	13.6	2.4	9.4
	不明(未記入)	29.8	31.8	38.3	35.1	25.0	45.5	34.5	21.9

注1：出席状況「24%以下」「ほぼ全回欠席」を選択した人の率を指しますが、回答者の評価がその授業に一定程度出席した上での判断かどうかを把握するための作業上の基準であり、履修上必要な最低限の出席頻度を意味するものではありません。

注2：複数回答可。

値は低出席者数における回答数で表したものです。

4 授業形態別 授業の問題 (全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期
授業の問題	テキストや教材が適切でない	2.1	2.3	3.3	3.4	0.6	0.9	0.0	0.0
	宿題・課題が適切でない	1.0	1.1	1.5	1.7	0.4	0.4	0.0	0.5
	板書が見えにくい	4.2	4.8	1.5	1.9	0.1	0.3	0.0	0.0
	教員の話が聞き取りにくい	4.1	4.6	2.8	3.5	0.4	0.3	0.5	0.0
	学生の私語が多い	3.6	4.4	1.9	1.9	1.0	0.4	0.6	0.7
	未揭示休講がある	0.2	0.2	0.2	0.5	0.0	0.0	0.2	1.1
	教員の遅刻・早退が多い	0.9	1.1	1.2	1.8	0.6	0.6	0.4	0.2
	その他	1.2	1.5	1.2	1.8	0.4	0.7	1.0	0.7

注：複数回答可。

値は回収数に対する回答数で出したものです。

3 授業形態別 授業評価 (全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期	09秋学期	08秋学期
1. この授業の目標設定と内容は適切であった	そう思う	44.6	43.0	55.3	52.7	70.7	69.4	74.1	73.2
	ややそう思う	35.8	35.7	31.2	32.1	23.4	25.0	15.5	15.9
	あまりそう思わない	9.2	10.0	7.5	8.2	3.4	2.4	2.4	3.0
	そう思わない	3.1	3.9	2.9	3.9	0.7	1.1	0.7	1.6
	分からない	7.2	7.3	3.0	3.1	1.8	2.1	7.3	6.3
	評価指数(ポイント)	0.8	0.7	0.9	0.9	1.2	1.1	1.2	1.1
2. この授業の担当教員の説明はわかりやすかった	そう思う	41.0	39.3	53.5	51.6	72.6	70.4	70.3	70.5
	ややそう思う	34.2	33.4	30.2	30.4	22.1	23.8	18.1	16.8
	あまりそう思わない	12.4	13.5	8.9	10.0	2.7	2.6	2.9	4.2
	そう思わない	5.2	6.6	4.4	5.0	0.7	1.2	1.2	1.8
	分からない	7.3	7.2	3.1	3.0	1.8	2.0	7.5	6.7
	評価指数(ポイント)	0.6	0.6	0.8	0.8	1.2	1.1	1.1	1.1
3. この授業は知的関心・教養を高めたり、専門的知識・技能を身につける上で役立った	そう思う	43.0	41.4	52.6	49.7	72.6	71.3	68.4	68.2
	ややそう思う	34.8	34.5	31.8	33.1	21.8	22.6	18.6	19.7
	あまりそう思わない	10.8	11.7	8.9	9.7	3.1	3.3	4.2	3.7
	そう思わない	4.1	5.1	3.6	4.4	0.7	0.9	1.7	2.3
	分からない	7.2	7.3	3.1	3.1	1.8	1.9	7.1	6.1
	評価指数(ポイント)	0.7	0.7	0.8	0.8	1.2	1.2	1.1	1.1
4. この授業の難易度・進度は自分にとって適切であった	そう思う	38.2	36.3	48.3	45.7	67.2	64.1	68.6	69.0
	ややそう思う	35.8	35.1	33.2	33.7	24.9	26.4	18.1	17.2
	あまりそう思わない	13.2	14.2	10.6	11.7	5.0	5.1	4.1	4.9
	そう思わない	5.2	6.5	4.7	5.5	1.1	2.2	2.1	2.8
	分からない	7.6	7.9	3.3	3.4	1.9	2.3	7.1	6.0
	評価指数(ポイント)	0.6	0.6	0.8	0.7	1.1	1.0	1.1	1.1
5. この授業の担当教員は学生の質問や要望に応えた	そう思う	40.5	38.4	54.8	52.2	73.0	71.4	68.3	67.8
	ややそう思う	34.9	33.7	29.1	30.2	20.9	22.1	18.0	17.6
	あまりそう思わない	10.4	11.9	7.9	8.6	2.7	2.8	3.6	4.6
	そう思わない	4.1	5.2	3.5	4.3	0.8	0.9	1.4	2.5
	分からない	10.1	10.7	4.8	4.7	2.6	2.8	8.7	7.5
	評価指数(ポイント)	0.7	0.6	0.9	0.8	1.2	1.2	1.1	1.0

アンケート結果の分析 (授業評価部分)

講義 項目1～5における評価指数は他の授業形態(外国語、演習、体育)のそれと比較して、最も低い。また、各設問において「そう思う」「ややそう思う」の割合は合わせて75%前後である。昨年度との比較では「1.この授業の目標設定と内容は適切であった」「5.この授業の担当教員は学生の質問や要望に応えた」の評価指数がそれぞれ0.1ポイントアップしている。その原因としては、<そう思う><ややそう思う>と回答した割合が1～2%程度上昇している。

外国語 各設問において「そう思う」「ややそう思う」の割合が合わせて80%を超えている。昨年度との比較で「4.この授業の難易度・進度は自分にとって適切であった」「5.この授業の担当教員は学生の質問や要望に応えた」の評価指数がそれぞれ0.1ポイントアップしている。その原因としては、<そう思う>と回答した割合がそれぞれ3%弱上昇している。

演習 評価指数は他の授業形態(講義、外国語)と比較して高く、体育と同程度である。また、各設問において「そう思う」「ややそう思う」の割合が合わせて90%を超えている。昨年度との比較で「1.この授業の目標設定と内容は適切であった」「2.この授業の担当教員の説明はわかりやすかった」「4.この授業の難易度・進度は自分にとって適切であった」の評価指数がそれぞれ0.1ポイントアップしている。その原因としては、<そう思う>と回答した割合が1～3%増加している。

体育 評価指数は他の授業形態(講義、外国語)と比較して高く、演習と同程度である。また、各設問において「そう思う」「ややそう思う」の割合が合わせて85%を超えている。昨年度との比較では、「1.この授業の目標設定と内容は適切であった」「5.この授業の担当教員は学生の質問や要望に応えた」がそれぞれ0.1ポイントアップしている。その原因としては、<そう思う>と回答した割合がいずれも減少する一方、<ややそう思う>と回答した割合が増加している。

※「」内は所属学部等。

◆ 特別研究休暇
(10年4月1日～11年3月31日)
奈倉文二〔経〕、古関彰一〔法〕

◆ 法科大学院 周劍龍(10年9月30日～11年9月30日)
◆ 法学部 長塚真琴(11年3月1日～12年2月29日)
◆ 国際教養学部 山本英政(11年3月30日～12年3月30日)
◆ 経済学部 阿部正浩(11年3月30日～12年3月30日)

◆ 外国語学部 工藤達也(10年4月1日～11年4月1日)、江花輝昭(10年4月1日～11年4月1日)
◆ 国際教養学部 山本英政(11年3月30日～12年3月30日)
◆ 経済学部 阿部正浩(11年3月30日～12年3月30日)

◆ 法学部 長塚真琴(11年3月1日～12年2月29日)
◆ 国際教養学部 山本英政(11年3月30日～12年3月30日)
◆ 経済学部 阿部正浩(11年3月30日～12年3月30日)

◆ 外国語学部 工藤達也(10年4月1日～11年4月1日)、江花輝昭(10年4月1日～11年4月1日)

◆ 国際教養学部 山本英政(11年3月30日～12年3月30日)
◆ 経済学部 阿部正浩(11年3月30日～12年3月30日)

名誉教授

H: H.ゲートケ、佐藤勉、坂本延夫
純一、沼倉志津子、米本一夫

職員
岡洋子、片柳延子、高橋正敏、永井

退職

教員
H: H.ゲートケ*、佐藤勉*、前川久美子、磯部哲*、坂本延夫*、増谷英樹*、殿明、松下信武、安育勉*は2010年度非常勤講師

◆ 准教授 羽山恵〔外〕、依田珠江〔国〕、黒木亮〔経〕、山下裕歩〔経〕、有吉秀樹〔経〕、飯島優雅〔経〕、堀江郁美〔経〕

昇任

◆ 教授 大重光太郎〔外〕、工藤達也〔外〕、永野隆行〔外〕、和田智〔国〕、井上靖代〔経〕、岡田圭子〔経〕、岡部康弘〔経〕、浜本光紹〔経〕、新井剛〔法務研究科〕